

## 1 学校教育目標

建学の精神「文武不岐」に則り、優れた知性と豊かな情操と健全な心身を持ち、民主的な社会の発展に貢献できる自主的で創造性に富む人間を育成する。

- 教育方針は、
- (1) 個人の能力と個性を大切に学習指導
  - (2) 豊かな人間性と友情を培い、徳性を磨く生活指導
  - (3) 己を見つめ、己に打ち克ち、集中力を育てる座禅指導と心の修養
  - (4) 高度情報化社会に即応できる実践的情報教育
  - (5) 国際感覚と広い視野を身に付ける国際理解・国際交流教育 とする。

今年度の重点教育目標は、次のとおりとする。

- (1) 基礎学力を向上させる学習指導 → 「教育」と「学習」の相乗効果を図る
- (2) 学校生活を充実させる生徒指導 → 自己指導能力の向上を図る
- (3) 進路目標を明確にさせる進路指導 → 考え方、生き方を指導する

## 2 学校の特徴

昭和36年に北日本電波高校として開校し、以来、校名、学科、課程改編を経て、昭和53年に全日制普通科高校となる。平成11年に単位制課程を開設して現在に至る。

特色は、単位制課程ならではの良さを活かし、①少人数学級での習熟度別学習 ②科目選択で授業を選べるユニークなシステム ③一人一人に行き届いたガイダンス ④キャリアカウンセラーによる徹底した就職支援 ⑤克己心と集中力を育てる座禅指導とこころの教育 ⑥海外研修旅行を通じた国際理解・交流教育 などである。

生徒会活動では、毎朝の挨拶運動をはじめ、通学路清掃などのボランティア活動が盛んである。部活動では春の全国選抜大会に4回、夏の全国高校総体に6回出場の剣道部、110mハードルやハンマー投げで全国高校総体に出場した陸上競技部、昨年の第99回全国高校野球選手権富山大会で準優勝した硬式野球部などは県下の注目である。これらの活躍により学校全体の雰囲気良く、常に活気をもたらしている。

## 3 学校の現状と課題

本校は、小規模校ではあるが、高い目標を掲げ文武不岐で頑張っている生徒、基礎学力がやや乏しい生徒、不登校を経験して本校入学を契機に自分を変えたいと望んでいる生徒など様々である。生徒たちは自己の夢の実現に向かって日々努力している。

入学当初の「この高校で頑張ろう。」というモチベーションを持続させ、進路の実現を図るため、本年度は、次の学校重点課題を設定し、その対策と具体的な指導を推進する。

- (1) 学習意欲を喚起し、基本的な学習習慣を身に付け、学力の向上を図る。
- (2) 規律ある生活習慣を確立させる。特にいじめ、暴力の否定については毅然とした指導をする。
- (3) 生徒一人一人の進路を自分の意志で決定し実現させる。
- (4) 部活動や学校行事に積極的に参加するよう支援する。
- (5) 各学年の目標を明確にし、学年主任のリーダーシップで学級運営を充実させる。
- (6) 生徒募集活動は常に見直し、謙虚かつ積極的に展開する。
- (7) 危機管理態勢を確立する。報告は正確に簡潔に、連絡は速やかにこまめに、相談は気軽に率直に行う。ただし、緊急報告は、一報を迅速に行う。
- (8) カウンセリングマインドを活かした粘り強い教育相談を行う。不登校生徒は、家庭と密に連携し、個別指導計画に基づいて根気強く指導する。問題行動の早期発見に努め、組織で即時対応を行う。
- (9) 進路実現を確実にするガイダンス指導を充実する。
- (10) 健康なライフスタイルが確立できるよう健康生活を支援する。

#### 4 学校教育計画

項 目		目 標 及 び 計 画	
1	教科指導  重点1	目 標	学習意欲を喚起し、基本的な学習習慣を身に付け、学力向上を図る。
		計 画	① <u>学習意欲を喚起する授業</u> づくりをする。 ・導入部分の工夫 ・教材の開発 ② <u>わかる授業+楽しい授業+面白い授業</u> を工夫する。 ・指導過程の工夫 ・指導法の改善 ・欠点、欠課時数の再評価を機を逸せず早急に行う。 ③公開授業を実施する。 ・年2回、互見授業、または研究授業を行う。 ④生徒全員に英検、漢検、数検等の各種検定を受検させる。
2	生徒指導  重点2	目 標	<u>規律ある生活習慣</u> を確立させる。
		計 画	①当たり前のことを当たり前に行う生徒を育てる。 ・無断遅刻、無断欠席をしない。 ・挨拶をする。 ・身だしなみを整える。 ・規範意識を定着する。 ②ドロップアウトさせない指導に努める。 ・不登校生徒には家庭と連携を密にし、個別指導計画に従って根気強く行う。 ・問題行動の早期発見に努め、組織で即時対応を行う。
3	進路指導  重点3	目 標	生徒一人一人の進路を自分の意志で決定し実現させる。
		計 画	① <u>国公立大学合格者を輩出する。</u> ② <u>就職率100%を達成する。</u>
4	特別活動  重点4	目 標	部活動や学校行事に積極的に参加するよう支援する。
		計 画	① <u>部活動や学校行事の活性化</u> を図る。 ② <u>生徒会活動の活性化</u> を図り、コミュニケーション能力を育成する。
5	学年運営  重点5	目 標	3学年；進路決定に向けて、継続的な努力をする。 2学年；高校生の自覚と目標を持って、一歩前進。 1学年；高校生活に必要な基本的な習慣を身につける。
		計 画	① <u>学級満足度 80%以上になるよう学級運営をする。</u> ・共感的、支持的雰囲気のある学級づくりをする。 ・向上意欲を喚起する学級づくりをする。 ②問題を一人で抱え込まず、チーム力を生かした教育活動を展開する。
6	生徒募集  重点6	目 標	生徒募集活動は常に見直し、謙虚かつ積極的に展開する。
		計 画	① <u>募集定員を確保する。</u> 専願入学生を50名以上 ②謙虚な気持ちで誠意ある中学校訪問をし、中学校の先生と好ましい人間関係を作り、セールスマインドを活かす。
7	危機管理  重点7	目 標	危機管理態勢を確立する。
		計 画	① <u>速やかな教職員の報告・連絡・相談態勢を確立する。</u> ②危機管理マニュアルに沿って対処する。
8	教育相談  重点8	目 標	カウンセリングマインドを活かした粘り強い教育相談を行う。
		計 画	① <u>望ましい人間関係の確立を図る。</u> ②生徒の心のケアに努める。
9	ガイダンス指導  重点9	目 標	進路実現を確実にするガイダンス指導を充実する。
		計 画	① <u>コース選択と履修科目を決定する。</u> ②生徒一人ひとりの <u>目標達成プランの作成と実践を指導する。</u>
10	保健指導  重点10	目 標	健康なライフスタイルが確立できるよう健康生活を支援する。
		計 画	①個別保健指導を実践する。 ② <u>「保健だより」を発行し、健康課題を発信する。</u>